

第4号様式

指定管理業務評価表

施設名	富士見市民文化会館キラリふじみ	令和7年度	事業報告
指定管理者名	公益財団法人キラリ財団		
指定期間	令和3年4月1日～令和11年3月31日	所管課	協働推進部 文化・スポーツ振興課

自己評価…指定管理者 所管評価…市(施設所管課)

	個別評価項目	確認基準	自己評価	所管評価	施設所管課評価意見
1 業務の実施体制	人員体制	事業計画書どおりの人員を配置している。	A	A	
		必要な資格や経験を有する人員が配置されている。	A	A	
		責任者(代理する者)が施設に常駐している。	A	A	
	職員の対応等	仕事内容を十分に把握し、利用許可や施設案内等を迅速かつ適正に行っている。	A	A	
		名札を着用し、業務遂行にふさわしい服装となっている。	A	A	
		利用者の要望や苦情等に対して適切に対応している。	A	A	
		言葉遣い、態度などの接遇は適切である。	A	A	
		事業計画に即し、職員研修を計画的に実施している。	A	A	
	法令等遵守	法令、条例等に基づき管理運営を行っている。	A	A	
	個人情報保護	個人情報保護に関する規程が整備され、個人情報の漏洩、滅失等の対策を講じている。基本協定書の個人情報取扱特記事項を遵守している。	A	A	
	情報公開	情報公開に関する規程が整備され、適切に対応できる。	A	A	
	報告書の提出	定期報告書、事業報告書を期限内に提出している。	A	A	
2 業務の内容・水準	維持管理	条例等の規定に基づき開館日、開館時間を遵守している。	A	A	
		外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切である。	A	A	
		仕様書等に従い、清掃、警備、衛生管理を適切に行い、利用者が施設を快適に利用できる環境となっている。	A	A	
		仕様書等に従い、施設・設備の保守管理を適切に行い、利用者が安全・快適に施設を利用できている。	A	A	
		備品台帳に基づき、備品を適切に管理し、利用者が快適に利用できているか。	A	A	
		協定書等に従い、適切に修繕を行っている。	A	A	
	事業運営	事業計画書に即し、自主事業を実施している。	A	A	
		事業内容が利用者サービスの向上に寄与している。	A	A	
		地域や他施設との連携に努めている。	A	A	
	利用者アンケート	利用者の要望等の把握方法は適切である。	A	A	
		要望等の対応策は適切である。	A	A	
	利用状況	利用者数、稼働率等は、適正な水準にある。	A	A	
	管理記録	業務日誌を適切に整備、保管している。	A	A	
		点検、修繕等の履歴が適切に記録、保管されている。	A	A	
	環境配慮	省エネ、ゴミの抑制、リサイクルの推進に努めている。	A	A	
3 収支等	経理事務	専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	A	A	
	収支状況	収支予算書と比較して、収支状況は適正である。	A	A	
	経費縮減	経費が縮減され、又はその縮減に向けた努力を行っている。	A	A	
総合評価			A	A	
成果・課題等	(自己評価)今年度より宮内康乃芸術監督(第6代目)を迎え、多様なジャンルのアーティストが加わり、音楽、演劇、伝統芸能などの公演(創造)事業を展開し、幅広い世代の市民が文化芸術に身近に触れることができる機会を提供してまいりました。また、二兎社公演や万作の会等の市民のニーズに応えられる、優れた舞台作品の鑑賞機会提供の創出を行うとともに、「サーカス・パザール」や「ふじみ大地の収穫祭」の大きなイベントでは多くの市民やアーティストと協働して事業を展開することで来場者及び参加者数の拡大に繋げることができました。施設の維持管理では持続的かつ計画的な保全業務に努め、市民が安全に利用いただくための整備を行い、適切な施設管理に努めることができました。富士見市民文化会館キラリふじみ大規模改修工事においては、令和7年12月から1年強にわたる全館休館、そして、居ながら施工を通じて、これまでの経験で培った施設・設備に関する専門性を活かした適切なサポートや、行政・施工業者との仲介や連絡調整により工事の円滑な進捗を支えることはもとより行政・施工業者との綿密な連携により、現場で起こる急な様々な事態にも臨機応変に努めるとともに、全館休館明けの施設提供の受付に関する情報を広く周知し、利用者が混乱することのないよう引き続き努めてまいります。				
	(所管評価)利用者が快適に施設を利用できるよう、施設修繕を適切に実施するとともに職員に対する接遇研修や観劇サポート講座、消防訓練等を実施した点を評価している。また、今年度新たに芸術監督に就任した宮内康乃氏を中心に、幅広い世代を対象とした多様な自主事業を実施することができた。 令和7年12月以降は富士見市民文化会館キラリふじみ大規模改修工事に伴う全館休館中のため、通常と異なる形式での予約受付となったが、利用者の安全性を確保し、適切に対応することができている。事業面においては、アウトリーチ事業を多数実施し、芸術監督と地域のつながりを促すとともに、キラリふじみを利用したことがない市民に対しても幅広く文化芸術を届けることができたと評価している。令和8年度も休館期間となるため、引き続きアウトリーチ事業を積極的に実施し、地域における文化芸術の振興と新たな利用者の獲得に取り組んでいただきたい。				

※評価区分

①	個別評価	AA(優良)＝協定書、仕様書等を遵守し、その水準よりも優れた管理運営内容である。 A(良好)＝協定書、仕様書等を遵守し、その水準に沿った管理運営内容である。 B(問題含)＝協定書、仕様書等を遵守しているが、管理運営内容の一部に問題がある。 C(要改善)＝協定書、仕様書等を遵守しておらず、改善が必要な管理運営内容である。
		
②	総合評価	AA(優良)＝個別評価がすべてA以上であり、かつAAが過半数である。 A(良好)＝個別評価がすべてA以上である。(上記以外) B(問題含)＝個別評価がすべてB以上であり、Bの割合が1割未満である。 C(要改善)＝上記以外